

ほうじん

むさしの

MUSASHINO HOUJINKAI



凍 港

❁ 新春会員のつどい

平成20年1月16日 16時~19時 吉祥寺第一ホテル

● 平成20年度税制改正要望事項

● 新シリーズ「まちかど情報」(謡、みどり、絵本)

● 好評連載「我が社のホープ」	三鷹第五支部	嶋田 竜博さん
「リレーエッセイ」	小金井西支部	高橋 俊雄さん
「体想談義」	吉祥寺北第一支部	大平 紀男さん
「私の歩いてきた道」	吉祥寺北第一支部	岡田 清さん



社団法人 **武蔵野法人会**

小金井市・三鷹市・武蔵野市

HP <http://www.musashinohojinkai.or.jp>

2007年 **11・12** 月合併号
NOV.・DEC.

「新春会員のつどい」のご案内 1

全国大会参加特集

平成20年度「税制改正要望事項」要旨 2
法人会全国大会（新潟大会）..... 3

新支部長の抱負（武蔵野地区編） 4

社会貢献研修会の開催について 6

活動報告 / 小金井北第一支部 / 女性部会 / 厚生委員会 8
運輸部会 / 三鷹第五支部 / 三鷹第四・第二支部合同
三鷹第一支部 / 税制委員会 / 小金井西支部
部会合同 / 社会貢献委員会

法人会 HP リニューアルの紹介 18

税務署からのお知らせ 19

【連載】

まちかど情報 20

- ・第22回小金井「謡のつどい」
- ・都会のみどりを守るフォーラム
- ・トコトン！ 神沢利子展

「我が社のホープ」（その44） 21

三鷹第五支部（株）レモアつば 嶋田竜博さん

「リレーエッセイ」（第44走者） 22

小金井西支部 高橋俊雄さん

「体想談義」（136回） 23

吉祥寺北第一支部 大平紀男氏（聞き手：中村靖之介）

「私の歩いてきた道」（その17の2） 24

吉祥寺北第一支部 岡田 清さん

11月・12月の行事予定表 表3

題字：星野哲郎氏（小金井北第一支部）

表紙提供 星野哲郎さんのプロフィール

大正14年9月30日（山口県大島町出身）

小金井北第一支部（有）紙の船 所属

作詞家 都はるみ（あんこ椿は恋の花）北島三郎（兄弟仁義

等）水前寺清子（365歩のマーチ）美空ひばり（塩谷岬）小林旭（昔の名前で出ています）等、カラオケに行けば必ず何曲もかかる程多くの演歌を作詞している。その数は2000曲を超す。

絵画は、作詞の最中に気分転換として始め、「七奇会」に所属し例会には、欠かさず出席し、手がける。作品は、毎年「朔日会展（東京・上野都立美術館）」出展を始め、個展も数回開催する。

表紙写真「凍港」

星野 哲郎

私は、昔船乗りだった。健康を害し、丘が上がったが、今でも「海」「港」は忘れられない。

その様な関係から、日本全国の「海」「港」に関する詩は多く書いている。

これは、詩の題材探しに北国のしばれる寒さの波止場に行った時、一面凍った海に何隻もの漁船がじーっと春の来るのを待っていた。

平成20年 新春会員のつどいのご案内

大企業を中心とした景気の回復も中小企業には、まだ時間がかかりそうです。

来年こそは中小企業にも結果のでる年になって欲しいと思います。

そこで新年を会員の皆様と親しく賀詞交歓会をいたしたく平成20年「新春会員のつどい」を開催いたします。皆様お誘い合わせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

日 時 平成20年1月16日(水) 受付：午後4時 開宴：午後5時～7時
場 所 吉祥寺第一ホテル
会 費 6,000円

当日は楽しいイベントが
盛りだくさんです。

お早めにお越し下さい



お申し込みは

所定の参加申込書(別送)に記入され、参加費を下記銀行にお振込みの上、平成19年12月21日(金)までに(社)武蔵野法人会事務局までFAXまたは郵送でお申し込み下さい。

お振込先 銀行口座ご案内

口座名 社団法人武蔵野法人会

三井住友銀行	三鷹支店(普通)	11643	多摩信用金庫	武蔵野支店(普通)	83060
みずほ銀行	三鷹支店(普通)	1871844	多摩信用金庫	三鷹下連雀支店(普通)	2428662
三菱東京UFJ銀行	吉祥寺支店(普通)	0505755	西武信用金庫	武蔵境支店(普通)	60397
三菱東京UFJ銀行	吉祥寺駅前支店(普通)	51902	東京むさし農業協同組合	武蔵野支店(普通)	3056106
りそな銀行	吉祥寺支店(普通)	981686			



社団法人 武蔵野法人会事務局

TEL 0422(51)1441 FAX 0422(55)5544

平成20年度
税制改正に関する提言
 要約

総論

第一 経済社会の今後のあるべき姿
 わが国のあり方についての将来像、改革工程などを早急に示し、国民に安心感を与えることが重要である。

第二 行財政改革の推進と歳出削減
 「官から民へ」の役割分担を再

点検のうえ、行政改革を大胆に実行すべきである。また、議員、公務員定数の削減、歳費、給与の抑制を強く求める。

第三 社会保障制度・国民負担のあり方

社会保障制度改革にあたっては、保険料負担と税負担のあり方や、受益と負担の公平等、中期のビジョンを明確にし、持続可

能で安心できる制度の構築が急務である。

第四 国と地方のあり方

国民が求めているのは、歳出削減を中心とする行政の効率化であり、国と地方の役割分担の明確化である。

第五 税制改革のあり方

中小企業の活性化に資する税制、努力した者が報われる税制の確立を急ぐべきである。特に、法人税率(軽減税率を含む)の引き下げおよび事業承継税制の確立を最重要課題として提示する。

第六 租税教育の充実

学校教育はもとより社会全体で租税教育に取り組み、税の役割を正しく理解して、真の納税

者(タックス・ペイヤー)意識を定着させる必要がある。

各論

第一 法人税制について

1、法人税基本税率の引き下げ
 国際競争力確保の観点からも法人税の基本税率について地方税を含め、より一層の引き下げを求める。

2、中小企業軽減税率の引き下げ

中小企業に適用される軽減税率について、軽減税率を22%から20%程度へ引き下げ、適用課税所得金額を1500万円程度へ引き上げる。

3、減価償却制度の見直し

耐用年数の短縮・資産区分の簡素化について、先進国並みに見直すことを求める。

4、特殊支配同族会社に対する役員給与の損金算入制限

不公平で合理性に欠ける本制度について、廃止を求める。

5、非営利法人課税

収益事業から生じる利益を公益事業に支出する「みなし寄附金」の損金算入限度額(所得金額の20%相当額)の大幅な拡大を求める。

6、寄附金

7、役員給与

8、同族会社の留保金課税

9、交際費課税制度

10、電子申告

一層の利用促進に向けて、地方税の電子申告との一体化、法人に対する税額控除の創設、個人の税額控除の増額等を検討すべきである。

第二 個人所得税制について

1、所得税と住民税のあり方

所得税は基幹税としての機能を回復させるため、税負担の歪みを直し、広く、薄く負担すべきである。住民税は応益性の観点から均等割をさらに引き上げる。

2、各種控除制度の整理合理化

3、少子化対策

児童に対する税額控除制度を

導入し、また、フランスのN分N乗方式の導入も検討すべきである。

- 4、納税者番号制度
- 5、金融所得一体課税
- 6、寄附金

第三 事業承継税制について

- 1、欧米並みの制度の確立
- 相続前後の事業従事を条件に、事業に資する相続は一般財産と切り離して課税し、事業用資産や株式について軽減または控除する欧米と同様の制度の創設を求める。また、後継者への集中的な承継、手続きの簡素化等の措置が必要である。

2、経過措置

取引相場のない株式等における相続税の課税価格の減額措置について、減額率を大幅に引き上げる。

- 3、相続時精算課税制度の拡充
- 非課税枠の一層の拡大と年数等適用条件の緩和が必要である。

第四 消費税制について

- 1、消費税率引き上げの条件
- 少子・高齢化による財政需要の拡大などにより、近い将来、消費税率を引き上げざるを得ないが、それ以前に行財政改革の徹底、歳出の削減などを行い、構造改革の進展や景気情勢などについても配慮すべきである。

- 2、仕入税額控除の適正化
- 3、滞納防止

第五 地方税制の見直しについて

- 1、固定資産税の軽減
- 固定資産税については、都市計画税とあわせて制度の見直しと負担軽減を求める。

宅地と事業用地については、

資産の収益力に着目した収益還元価格で評価する方式に改める。

- 2、事業所税の廃止
- 3、申告納税の合理化
- 4、超過課税・法定外目的税

第六 環境税制について

第24回 法人会 全国大会 新潟大会

第24回法人会全国大会が新潟で開催

梅根会長以下10人で参加

9月27日(木)、「新潟朱鷺メッセ」において、第24回法人会全国大会(新潟大会)が開催されました。今回は、税制改正に関する法人会の提言」を報告し、その後、大会宣言を採択。当法人会からは梅根会長以下10人が参加し、全国各地の法人会と懇親を深めました。

全国法人会から1900人が新潟で集う

秋晴れの中、日本各地より1900人が集った今回の大会では、まず第一部で、講師に東洋大学経済学部 松原聡氏をお招きし、「日本経済活性化の切り札を探る」と題する記念講演が行われました。その後、第2部の全国大会式典、第3部懇親会へと大会は続きました。最後に、「税制改正に関する法人会の提言」を報告し、第24回大会の「大会宣言」を採択して幕を閉じました。武蔵野法人会からも、梅根会長以下10名のメンバーが参加しました。



また、会場では新潟の名産品である魚沼産こしひかりや、地酒などを集めた物産展が同時開催され、多くの参加者が新潟土産を手に入れている、いつもながらの和やかな光景もみられました。その他に、展示コーナーも設けられており、新潟県の観光情報や県内13法人会の活発な活動が、パネルでわかりやすく紹介されていました。

大会は大いに盛り上がった後、来年の開催地である山口県に引き継ぎを行い、終了しました。(事務局)

抱負

◀ 武蔵野地区編

吉祥寺北第一支部

地元企業と融和を図り
地域への貢献を

支部長 荒井伸吉



今期で支部長職も、はや3期目になります。当支部の特色は、何と言っても、吉祥寺駅前の大商業地を抱えていることですが、それだけに、地元企業の皆さんとの融和ということが大切になります。幸い、支部役員になってくれている支店長さんたちを始め大企業の方々は、吉祥寺の街やそこに長く住んできた方々の

ことをよく知りたいという考えの方が多く、法人会にも積極的に参加してくれていますので大変心強く思っています。役員会の出席率も大体9割以上ですね。

3期目となる今期も、こうした役員のバックアップを受けつつ、地域の活性化のため企業の発展に何かお手伝いができればいいと考えています。また、来年の3月には恒例の研修旅行も開催する予定です。

旧三越跡にヨドバシカメラが入店し、駅前さらには活気づいていきます。新会員増強にも頑張つて、異業種間交流の場をさらに拡大していきたいですね。

(談)

吉祥寺北第二支部

入会して「楽しい」と
思ってもらえる支部に

支部長 高橋佳幹



今期初めて支部長を務めることになりました。支部運営については、新会員の増強も大切ですが、基本的には現会員を大切にして支部に定着して貰うことを最重要課題と考えています。そのためには、法人会に対する皆さんのご意見・ご要望やお考えなどに、一度よく耳を傾けて

ともに支部内の全会員企業を訪問し、お話を聴くという試みを行っております。

会員として定着している方々は、人と人とのコミュニケーションが「楽しい」と思っているということです。そこでまず、より多くの方が「楽しい」と思える支部にすべく、力を尽くす所存です。具体的活動としては、支部のブログを立上げ、支部内の会員企業や個人を紹介していく予定です。支部内で、趣味でも何でも、まずは何らかの「楽しい」つながりができれば、それを入会の「メリット」と、きつと感じて貰えるのではないのでしょうか。支部の活性化にもつながると期待しています。

(談)

新 支 部 長 の

吉祥寺南支部

学習と異業種交流の場である 研修会を充実させたい



支部長 五十嵐 保

方々により多くの出会いの場を作っていくことだろうと考えておりますので、今期も、年に6回の研修会は続けたいと思っています。

また、そのうち2回は必ず税務関係の研修会を開き、会員の皆さんの税についての疑問や困っていることなどの解決に資することができるかと考えています。

学習の場であり、楽しい異業種交流の場でもある支部の活動に、是非、参加してみたいですね。是非、参加してみたいですね。まず、お互いが顔を合わせる事が大切だと思います。

今期で二期目になります。熱心な役員の皆さんが引き続きたくさん残ってくれていますので、二期目の支部運営についても、余り心配はしていません。当支部の特徴は、研修会を、五支部合同の研修会も含めてではあります。年に6回と比較的数多く開催していることです。支部の使命は、やはり異業種の

(談)

武蔵野中央支部

新旧企業の交流と情報交換を 積極的に支援したい



支部長 榎本 勝治

場が入り混じっているのが、支部の大きな特徴です。

私は今期初めて支部長になったのですが、こうした当支部の地域の特徴を踏まえて新旧企業の交流と情報交換を積極的に支援する活動を構想しています。支部の現会員が有意義に相互交流できれば、退会もある程度減少するのではないだろうか。12月には三鷹駅北口の再開発について講演会を開き、会員とともに三鷹駅周辺の開発について考えたいと思っています。

このような地域の問題を考えていく活動も行っていきたいです。

当支部は、かつて中島飛行機製作所があったので、当時から中島飛行機の関連工場が多数存在する武蔵野の工場地域でした。現在は、横河電機やNITTの武蔵野中央研究所があるのですね。これらと関連する工場やIT企業などが多くなってきました。

このように、新旧の企業や工

(談)

新支部長の抱負

◀ 武蔵野地区編

境
支
部

当支部の活性化と組織の充実

支部長 金子 武文



支部長を務めさせていただき二期目となりました。今期は当支部の活性化と組織の充実に計りたいと思っております。

まずは、当支部役員の皆さんのアイデアとご協力を頂きながら、法人会への参加意義を高めるため支部研修会を春・秋の2回予定しております。

地域の活性化、税務、事業継承、経営、健康等身近な問題をテーマに取り上げてゆきます。

それぞれのテーマで、限られた中でも一番の講師の先生を探し、会員

の皆様に関心を持って研修会にしたいと思えます。

また、伝統あるゴルフ会CGS会も年2回開催しより多くの方の参加を募り、親睦を計ってゆきます。

このほか、忘年会の行事も行います。法人会の一番のメリットは忘年会等で名刺の交換を行い多くの方と知り合い、その方たちに自分の周辺の方を紹介したり、紹介して貰ったりすることかと思えます。

組織の充実はずは会員の増強でございます。現在、会員が減少傾向にあります。これは法人会に限ったことではございません。あらゆる会組織に起こっております。多分、事業継承の転換期とIT技術の発達によるグローバル化のせいではないかと思えます。

今期より強力な助っ人である高橋勇組織委員が参加して下さいましたので、前年より良い達成率が得られるよう役員一同頑張りたく思います。

社会貢献研修会の開催について

今年度の社会貢献委員会の事業計画の一環として「事業研修会」を下記のとおり開催致しますのでご報告いたします。

記

日 時：平成19年11月27日(火) 午後1時30分～3時

会 場：法人会大会議室

タイトル：「裁判員制度について～もしもあなたが選ばれたら～」

講 師： 武蔵野区検察庁のお話し

「裁判員制度」法務省制作DVDの鑑賞(58分)

受講対象者：法人会会員および一般者

入 場 料：無 料

主 催：武蔵野法人会 社会貢献委員会

広 報：全会員に案内を出状

会報「ほうじんむさしの」10月号に掲載

法人会ホームページに掲載

三鷹市、武蔵野市、小金井市の各市報

社会貢献委員長

委員会・部会・支部会活動報告

2007(平成19)年9月～10月

1. 小金井北第一支部	東京の新しい「顔」六本木ミッドタウンを見学	p. 7
2. 女性部会	「租税教室」を中心に日野法人会女性部会と交流	p. 8
3. 厚生委員会	ぶどう狩りと温泉に日本の秋を満喫	p. 9
4. 運輸部会	減価償却の改正点を学ぶ研修会を開催	p. 10
5. 三鷹第五支部	広大な宇宙に思いを馳せた一日	p. 10
6. 三鷹第四・第二支部合同	東京オリンピックの可能性とその経済効果	p. 11
7. 女性部会	まさに「患者のための病院」	p. 12
8. 三鷹第一支部	清原慶子三鷹市長を囲んで	p. 13
9. 税制委員会	これからどうなる？ あなたの年金	p. 14
10. 小金井西支部	富岡製糸場視察と車中特別セミナー開催	p. 15
11. 女性部会	寝たきり・認知症を防いで健康な老後を	p. 16
12. 部会合同	部会間の“横のつながり”を強めるために	p. 17
13. 社会貢献委員会	環境を守るエコドライブテクニック	p. 17

午後4時半、ミッドタウンガレリア3階のツアーデスク前に再集合し、イヤホンガイドを身につけて研修開始です。公式ガイドによると、ミッドタウンの建物は「和」を基調に設計されて



(小金井北第一副支部長 高柳数利)

一行は午後1時に小金井を出発し、2時過ぎに東京ミッドタウンに到着。見学研修が始まる午後4時半まで、各自サントリー美術館や新国立美術館を見学したり、フジフィルムの企画コーナーに出向いたりして自由時間を過ごしました。

驚きの情報も聞くことができました。参加者からはガイドに活発な質問も寄せられ、あつという間の1時間の見学研修でした。その後、バスで懇親会場の赤坂に移動。天候は時折小雨交じりでしたが、約1時間半の交流会の後、無事小金井の地へ戻りました。

美しい「和」の空間に魅せられる

いて、随所に和紙や竹材(床面)などの内装が取り入れられていること、建物外面の一面に曲線が取り入れられていることなど、興味深い説明がありました。また、ペニンシュラホテル1階のコーヒESHOPPで販売されている1本1万円(!)のダイヤモンド入りミネラルウォーターなど、

9月19日(水)、小金井北第一支部の今年度第1回目となる研修会が行われました。今回は、今話題の六本木ミッドタウン見学です。参加者13人で、美しい建物や空間を十分に堪能することができました。その後、赤坂で懇親会を開催、交流を深めました。

小金井北第一支部

研修会

東京の新しい「顔」
六本木ミッドタウンを見学

女性部会

日野法人会
女性部会との
交流会「租税教室」を中心に
日野法人会女性部会と交流

女性部会は、さる9月12日(水)に、日野法人会女性部会との交流会を行いました。当日は、日野法人会女性部会の小磯部長、青木事務局長他17人の皆さんが、雨の中、三鷹までお出で下さいました。武蔵野法人会からも中尾部長、金井専務理事他23人が参加し、交流を深めました。

消費税導入時に始まり
女性部会の活動の柱に

日野法人会は、日野市・多摩市・稲城市の三市から構成されています。

まず、鈴木女性部会担当副会長から、「今回の交流が会員減少など各法人会に共通する問題を解決する糸口となれば嬉しく思います。また、現代は女性の時代、女性を活用する時代です。両女性部会の今後の活躍を期待します」との挨拶がありました。

次に当法人会女性部会の中尾部長が挨拶に立ち、親子租税教室及び研修会には役員が一丸となつて取り組んでいること、また、今回の日野・武蔵野両女性部会の交

流がこれからも続き、法人会が社会から広く認められる団体となる一助になれば幸いです、と語りました。日野法人会の小磯

女性部会長からは、武蔵野法人会女性部会の活動から多くのことを吸収して帰りたい、との嬉しいエールをいただきました。

引き続き、当法人会の高橋稲子女性部会員より、親子租税教室を立ち上げたのは消費税導入時で、当初は法人会館で行い家族ぐるみで参加してもらっていたが、最初は盛況だったものの次第に少子化などいろいろな影響が出始め、参加者集めに苦労するように

なったこと、活動が低迷しかかった頃、法人会の会員だった私学の武蔵野東学園が、教育の一環として租税教育を取り入れて下さるようになり、その活動の様子が全法連にてビデオで紹介され大きな反響を呼んだこと、その後、継続して開催し、現在では武蔵野女性部会の中心的活動になっていること、といった親子租税教室のこれまでの歩みについて説明がありました。入会して日の浅い会員にも良い勉強になったようです。

他の活動の参考になる点多
多い「親子租税教室」

続いて、現在、活動の中心になつている安藤社会貢献委員と倉田広報委員より、公立学校における租税教室の活動状況や、今行っている講習内容の説明がありました。中尾部長からも、清原慶子三鷹市長のご理解により、三鷹では公立校にも租税教室の活動が浸透しつつあるとお話があり、改めて女性パワーを痛感しました。法人会のような私的団体のこうした活動が公立校に取り入れられるのはなかなか難しいという問題はありますが、企業の協賛や市の助成金を受けることは可能ということ、今後のいろいろな活動に参考になることも多いと感じました。

最後に、小磯・中尾両女性部会長の終わりの挨拶がありました。その中で改めて、武蔵野法人会が専門法人会と呼ばれている所以をお聞きし、その一員となつたからには個人としてもできる限りの協力をしなければと、襟を正した一日でした。(広報委員 伊藤さとみ)



厚生委員会

バスツアー

ぶどう狩りと温泉に 日本の秋を満喫

●●●●●●●●●●
さる9月15日(土)、秋の日帰りバスツアーを実施。恒例のぶどう狩りと、今回は春日居温泉に出掛けました。美味しいぶどうをたくさん取り、ホテル「春日居」で中華フルコースの昼食と温泉を堪能。初秋を迎えた山間の風光にも心癒された、楽しい秋の一日となりました。

「渋滞40キロ」の試練が

に走っていました。

●●●●●●●●●●
少し汗ばむ陽気ながらも、秋の気配を感じさせる風が心地よい朝、バス二台で予定通り午前8時に出発。車中ではこれからの楽しいツアーを予感させるような思いの会話が弾んでいました。ところが、中央高速の入口には「渋滞40キロ」の文字が。車中は騒然となり、本当に今日、無事に帰って来られるだろうかという思いが頭をよぎります。

●●●●●●●●●●
最初の目的地、牧丘観光ぶどう園に約一時間半遅れで到着。バスを降り立つと、そこは清々しい空気です。丘陵の丘を上ってきたのです。ここは「巨峰の丘」と言い、周囲には農家の経営するぶどう園が点在しています。



●●●●●●●●●●
翌週の日曜には「巨峰の丘マラソン」があり、この急坂を上ったり下りたりするマラソンコースが設定されているとのことでしたが、想像しただけで、息切れしそうです。

(厚生委員 横尾和儀)

●●●●●●●●●●
甘くみずみずしい
取れたてのぶどうに感激

●●●●●●●●●●
みんなでぶどう棚の下のテーブルに着くと、園の人の案内で、早速ぶどう狩りの開始です。中腰になりながら、美味しそうなぶどうを物色し、これぞと思う一房をさみで切り落とします。何でも、房の上3センチくらいで切ると、ぶどうは長持ちすること。ずっしりとした重さを感じながら、

●●●●●●●●●●
ら、テーブルに戻ると、味噌おでんが用意されていました。味噌おでんと昼食前のデザート。ぶどうをみんなで頬張りました。大きな一粒の甘いこと、みずみずしいこと。取れたてのぶどうは酸っぱいと思っていたのですが、甘くて美味しく大感激でした。

鷹支部
三四二
合同
第第

合同支部講演会

東京オリンピックの可能性とその経済効果

三鷹第四支部と第二支部は、合同支部講演会を9月25日(火)、三鷹産業プラザで開きました。講師は武蔵野法人会会員である、都議会議員の吉野利明氏。「東京オリンピックの可能性とその経済効果」と題して、これまでの招致活動のエピソードや今後の展望について、お話いただきました。

『東京オリンピック』の可能性

昨年8月に、国内選考で福岡を破り、2016年のオリンピックに正式に立候補した東京。

都議会議員として招致活動に携わっている吉野氏は、「東京になる可能性は相当にある」と強い確信をお持ちでした。

昨年8月に都議会の一行で北京を訪れる機会があり、そこで中国のオリンピック関係者や要人会見し、アジアアフリカなどに大きな影響力を持つ中国から2016年の日本への支持を得られたことで、JOCは安心して日本の代表を東京にすることができたそうです。

その後も議員団で頻繁に中国を



訪れ、多くの関係者らと会ううちに、アジア各国への太いパイプもできて、成果は着実に上がっていると、手ごたえを感じているよう

でした。

また、他の立候補都市とみると、例えば、シカゴは、治安の問題や過去のテレビの放映権をめくつての反発などがあり、リオデジヤネイロは、2014年にサッカーワールドカップがブラジルで開催されることが決定的なので、ほぼ同時期に二度の国際大会は難しいだろう、というように、他都市と比べても決して無理なことではないと主張されました。

今後はまず、現在名乗りを挙げている7都市を5つに絞る選考が行われます。

選考の際の大きなポイントは、開催都市の市民がどれだけ開催を望んでいるかにあるとのこと。11月に都が行う意向調査があり、そこで開催を望む人々の割合が最低でも60%は必要だと言われているので、これからいろいろなか場で、都民の意識を盛り上げる活動を行っていききたいとおっしゃっていました。

オリンピックの経済効果

もし東京でオリンピックが開かれた場合、都が見込んでいる経済効果は、スタジアムや道路などの

インフラ整備を除いても、2兆5千億円はあるだろうと言われています。

しかし、三多摩地区では、東京オリンピックは多摩には関係ないのではという意識があるようで、市長のみなさんの関心はいまひとつだそうです。

都知事は、オリンピックを契機に都市づくりを一気に加速させると明言しています。

東京にオリンピックが来ることにより、都心だけではなく、三鷹も含め東京全体にいい効果が波及するので、皆さんにもぜひ盛り上げていただきたいと語っていました。

最後に、「私の孫の世代の子どもたちに、夢と希望と感動を見せてやりたいという思いで活動している。多くの方の支援をいただいで、なんとでも招致を実現させたい」と力強く訴えていました。都議会議員という公職に就かれ、お忙しいところを、会員同士ということもあり、リラックとした雰囲気の中、興味深いお話を伺うことができました。

講演会に引き続き交流会が、(株)ノーブル無線社長川上晃司氏による乾杯のご発声で開かれました。

女性部会

研修会

まさに「患者のための病院」 静岡県立静岡がんセンターに感激

9月26日(水)と27日(木)、女性部会は一泊研修を開催。今回の目的地は、静岡県駿東郡長泉町にある「クレマチスの丘」周辺と、静岡県立静岡がんセンターです。がんセンターではその整った設備に感激。また、山口建がんセンター総長から、有意義な講義を聴くことができました。参加者は38人でした。

病院の外観はまるでホテル

静岡県立静岡がんセンターに到着すると、みんな「これが病院!」とびっくり。まるでホテルのような病院です。最初は研究所に案内され、がんセンター総長である山口建先生から次のような内容のお話を、約一時間お聞きしました。

癌になるのは男性が2人に1人、女性は3人に1人の割合。女性の率が少ないのは出産するからではないかと言われているとのこと。癌になりやすいのは60〜70才なので定年退職直後から気をつけてほしいそうです。原因の第一位は食生活、二位は喫煙で、この二つで

原因全体の8割を占めているそうです。予防としては、日頃から検診を受けることが最も大切です。

検診をしないで発病した場合は命を落とすことが多いのですが、検診で癌が見つかった場合、8割は助かるそうです。

食生活は塩分を控え、緑黄色野菜や果物を多く摂ること。日本食などは体に良いですが、とにかく食べ過ぎず腹八分目に。また、煙草を止められれば、現在の癌患者は3割減るとのお話でした。禁煙の効果がすぐに現れるのは心筋梗塞と脳卒中。癌の場合、10年くらいは気をつけていないと安心できないので、やはり毎年の検診が大切だそう

です。適度に運動し食生活に気をつけ、ストレスを貯めないようにした上で、検診を受け早期に発見できれば癌は克服できるのです。

患者のことを第一に考えた病院であると実感

山口先生の講義の後、3グループに分かれ病院を案内していただきました。ボランティア室地域の方々が奉仕で患者さんの手助けをするための控室、図書室、DVDの貸出をしている、情報コー



ナー(患者さんとその家族の人たちのためにあらゆる問題に答えられる)などがあり、11階には展望風呂とレストランも。お風呂は患者さんだけではなく、レストランは一般の人々にも開放されています。癌患者の方々が心穏やかに療養できるように心配りが行き届いた病院であることに感激しました。また、現在は元氣であることに感謝し、今後は自分の身体は自分で守ると心に誓い、全員で厚く御礼を申し上げて病院を後にしました。

その後、その日の宿である「長泉山荘」へ。食事会までの自由時間はお風呂に入ったりお茶をいただいたり。山間の静かな宿に心癒されました。翌日は前日昼食をとったクレマチスの丘で美術鑑賞。駿河銀行の3代目岡野喜一郎氏が集めた、1000点以上に及ぶピュツフェの作品をゆっくり楽しみました。

参加者全員が一つになって楽しむことができた研修旅行でした。企画・実行に労を惜しまずご尽力下さった平事業委員に深く感謝いたします。

(広報委員 倉田征子)

第一鷹三支部

第12回 会員交流会

清原慶子三鷹市長を囲んで
“輝くまち・三鷹”をみんなで作ろう

10月1日(月)、午後5時半より、三鷹産業プラザにて、第12回目となる会員交流会を開催。今回は清原三鷹市長をお招きし、『今、三鷹市では 更なる挑戦、みたか新時代を目指して』と題した講演を行うとともに、会員との交流を深めました。参加者は43人でした。

圧倒的支持を得て
二期目に入った清原市政



長の職責の重大さを確認した日々のこと、職員や市民との出会いを積み重ねていったこと、常に学ぶ姿勢を忘れずに、市政を向上させるべくいろいろなことに取り組んだこと、三鷹市からの情報発信の意義とその役割の大きさ、といった様々なお話を伺った。

続いて、今年4月22日の市長選挙で4分の3以上という得票を得て、二期目に入ったことを述べ、二期目の課題として、三鷹市政の基本理念と基本的目標を再確認したいと語った。これからの施政方針についても、清原市長の考えを詳細にお話

竹内社会貢献委員長の司会により開始。まず、岡支部長のユーモアあふれる挨拶があり、その後、清原三鷹市長のプロフィール紹介を経て講演に入った。

内容は、一期目を振り返り、市

三鷹から日本の未来を
創造しよう

また、本年度を「更なる挑戦・みたか新時代」発進の年と位置づけ、夢のある21世紀型の創造的自治体を築いていきたいとの抱負を述べた。最後に、「三鷹から日本の未来を創造する」という意気込みを持って、市議会や市民と目標を共有しつつ街づくりを進めていきたい、私たちの愛する三鷹を「協働・感動・躍動が息づく、“輝くまち・三鷹”にしていきたいと、力強く語った。



続いての懇親会では、小川広報副委員長からの「会員間の相互協力」という会員交流会の趣旨説明の後、出席者全員で清原市長に激励の拍手を送り、松井副支部長の乾杯で懇親の宴が始まった。市政についての質問やお願いなど、市長列席の会員交流会ならではの光景が見られた。また、5人の会員による自己紹介と企業アピールも行われた。

田中会員の締めめの挨拶と渡辺事業委員の三本締めで、懇親会は幕を閉じた。

(広報副委員長 小川 清)

税制委員会

研修会

これからどうなる？ あなたの年金

10月2日(火)、午後1時半より法人会館の大会議室にて、税制委員会の研修会を開催しました。内容は昨今話題の絶えない年金です。講師には社会保険労務士の藤見義彦先生をお迎えし、複雑な年金制度について、大変わかりやすい解説を聞くことができました。年金への理解を深める貴重な機会となりました。

最近国民の

関心の的となっている年金

講演では、まず年金の仕組みを聞きました。主な年金である国民年金基金または付加基金、厚生年金、共済年金、厚生年金基金、企業年金、職域加算の仕組みがどうなっているか、また、これらの組み合わせと第一号被保険者(自営業者等)、第二号被保険者(サラリーマン、公務員)、第三号被保険者(サラリーマン、公務員の配偶者)の関連を明解な図で説明していただきました。

講演では、まず年金の仕組みを聞きました。主な年金である国民年金基金または付加基金、厚生年金、共済年金、企業年金、職域加算の仕組みがどうなっているか、また、これらの組み合わせと第一号被保険者(自営業者等)、第二号被保険者(サラリーマン、公務員)、第三号被保険者(サラリーマン、公務員の配偶者)の関連を明解な図で説明していただきました。

保険料はどのくらいで、どう徴収されるかなどを、上記のそれぞれのケースについて詳しく聞きました。

年金の受け取りは、老齢年金、障害年金、遺族年金と国民年金加入者、厚生年金加入者の関連を基に、基礎年金と各年金の関係を、これも非常に整理された図を使って説明して下さいました。受給要件についても、老齢年金受給要件は、保険料納付済み期間、保険料免除期間、合算対象期間等が通算して原則25年以上となっていること、障害



年金、遺族年金のそれぞれにつきご説明いただきました。また、年金額の計算方法をそれぞれの年金について、詳しく聞きました。

新制度である離婚による 年金分割についても説明

年金を受け取りながら働いている場合の、在職老齢年金の年齢別総報酬月額相当額による支給停止調整開始額など、もろもろの条件

での具体例を提示し、どんな点に注意すべきかの説明を受けました。さらに、夫婦の年金について、最近話題の離婚による分割制度について説明を受けました。

退職後の手続きとして、居住地の社会保険事務所にて裁定請求書提出の方法があるそうです。55歳以上の年金見込み額の試算は、社会保険庁のHPからの電子申請できます。国民健康保険加入手続きについても説明がありました。

現在、社会保険庁のHPに加え、厚生労働省年金局にも年金財政についてのHP「公的年金制度の概要」があるとのことでした。

当日は、厚生労働省の「雇用保険事業、助成金、給付金のご案内」というパンフレットをお持ち下さり、法人会会員の本制度の有意義な活用を勧められました。

今年度の税制委員会では、このような研修会をこれまでより、年2回程度増やして開催することにしています。会員はもとより、興味のある方がいらっしゃいましたら、お誘い合わせの上、是非、お気軽にご参加下さい。

(税制委員長 河田敏夫)

小金井西支部

世界遺産
(暫定リスト登録)

富岡製糸場視察と 車中特別セミナー開催

●●●●●●●●●●
さる10月2日(火)、小金井西支部では、現在、ユネスコ世界遺産への登録を目指している、群馬県富岡市の富岡製糸場を見学するバスツアーを行いました。往路の車中では参加者が講師となった特別セミナーも二講座開催され、充実した内容のバスツアー研修となりました。

世界遺産登録を目指す 富岡製糸場へ

小金井旧公会堂前を中型バスにほぼ満員の状態で、定刻通り出発した一行は、一路関越道経由で群馬県富岡市の富岡製糸場へ向かった。途中、三芳PAで休憩を取り、間もなく車中での特別講座が開催された。

第一講座は(株)健康館の耕納社長より、健康と食についての栄養学的な理論に基づく、「食中道」の講義。「ま・ご・わ・や・さ・し・い」=豆、ゴマ、ワカメ、野菜、魚、シイタケ、芋類といった日本型の理想的な食事バランスの説明等があった。次の上里SA

で休憩後は、(株)エイピーベツカー小淵社長の「小さな企業が成功するにはどんな戦略が必要



か？」である。当支部では日頃から地域に根ざし、地域に貢献する良き経営者の集団を目標にしており、このテーマは是非聴講したい念願の講座でもあった。二つの講座とも、具体的な事例を交えてわかりやすくお話し頂いた。

講座に耳を傾けているうちに、現在、世界遺産への登録を目指している富岡製糸場に到着。約一時間程度の視察時間を取り、日本の木造建築と西欧のレンガ造りを取り入れた「木骨レンガ造」の建物を見て回る。ほぼ明治初期のまま、良好な状態で保存されたこの工場には、かつて絹生産世界一を誇り、日本経済の根幹を担った華々しい過去があるのだ。初めて見る製糸場の威容に感動している人も多かった。

次回も充実の企画を 期待する声多数

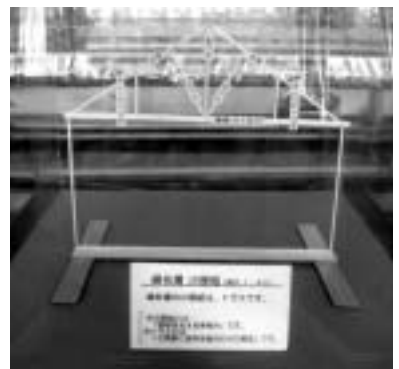
食事の時間も忘れて充実した時間を過ごしたが、現実に戻ると急に「腹のむし」が泣き出した。一路、碓氷峠の森公園交流館「峠の湯」の昼食会場を目指す。参加者は、ここで和食を中心にした美味

しい食事を楽しんだ。

昼食の後はバスに戻り車窓よりめがね橋を見ながら、軽井沢銀座への散策コースへと向かう。お腹いっぱいの後でもあり、散策は丁度よい消化時間となった。この軽井沢散策で日帰りバスツアーの全行事が終了、帰路に着いた。帰りの車中ではカラオケ等で盛り上がり、参加者一同、充実した内容のあるセミナーと富岡製糸場を見学する貴重な機会を得たことに満足そうであった。是非次回も楽しく充実した企画をお願いしますとの声を多数頂いた。

役員並びに世話役の方々、お疲れ様でした。

(小金井西支部長 高橋俊雄)



女性部会

研修会

寝たきり・認知症を防いで 健康な老後を

さる10月4日(木)、武蔵野法人会館大会議室にて、午後1時から2時まで研修会を開催しました。講師は、東久留米医師会会長の尾崎 治夫先生。演題は、「認知症・転倒による骨折(骨粗しょう症)を防ぐには」です。健康な老後を過ごすためのヒントをたくさん頂きました。

寝たきりを防ぐのは運動

ただの寿命は寝たきりでも生きていけばよいのですが、元気で長生きすることを「健康寿命」と言うそうです。現在、日本は健康寿命世界一。大変喜ばしいのですが、国民医療費は32兆円。世界で23位、先進国では一番低い現状のこと。厚生省は今後5年間で医療費をさらに削減し、療養病床を23病床も減らそうとしているそうです。つまり、これからは寝たきりになっても病院では診てもらえず、家族が面倒を見なければならぬということ。だとすると、元気に長生きするしかない。それに

は、寝たきりにならないこと、そして認知症にならないこと。これが大切です。

寝たきりになる主な原因は、脳血管疾患 高齢による衰弱 骨折(転倒) 認知症で、最大の予防は運動だそうです。運動は脳卒中の原因である動脈硬化を防ぎ、高脂血症や糖尿病も防ぎます。転倒による骨折で寝たきりになる人は大変多いので、運動をして足腰を鍛えることも大切です。腰痛の方は無理はいけません、レントゲンを撮ってみて病気でないとわかれば、頑張って運動し



筋肉を付けること。手始めの運動は歩くこと。歩幅を大きく、一日一万歩を目指すという良いそうです。

認知症の予防は 明るく笑って暮らすこと

次に大切なのが食事です。骨を強くするため毎日摂らねばならないのがカルシウム。牛乳にたくさん含まれていると言われていますが、牛乳を多く飲んでいては国々でも骨折は多いとのこと。実は、牛

乳よりも魚介類・大豆製品・植物性海藻からとるカルシウムの方が身体によく、日本人は昔からこれらを食べてきたために骨が強かったそうです。良いカルシウムを含む食品は、干しエビ、丸干し、シシヤモ、納豆、豆腐、ひじき、昆布、小松菜、大根の葉などなど。身近なものばかりですね。

認知症についてはどうでしょう。体験の一部を忘れるのは単なる物忘れで、体験の全部を忘れるのが認知症です。忘れたことを自覚できれば大丈夫で、忘れたことを自覚していないと病気で。認知症も早期発見・早期治療が大事で、周囲の人々が気をつけていることが重要だそうです。予防としては物事を忘れないようにメモし、日記を付けること、カラオケ、ゲームなどをやり、人付き合いをよくし、チャレンジ精神を持って新しいものに挑戦することなど。明るく、笑って毎日を楽しく暮らすことが、認知症にならない秘訣と言えるでしょう。

先生のお話を伺い、明日と申わす、今日から気をつけることにしました。(広報委員 倉田征子)

ホームページリニューアルのお知らせ

平成19年11月1日(木)より法人会のホームページがリニューアルしました。



旧トップページ



新トップページ

トップページが見やすくなりました。

バナー広告を掲載します。

情報が豊富になり、迅速に更新が行なわれます。

是非一度ご覧下さい。

<http://www.musashinohojinkai.or.jp/>

- 会員増強にご協力下さい -

税務署からのお知らせ

申告書の税務署への送付にあたって

申告書を荷物扱いで送付することはできません。

税務上の申告書や申請書・届出書は「信書」に当たることから、税務署に送付する場合には、「郵便物」(第一種郵便物)又は「信書便物」として送付する必要があります。(郵便物・信書便物以外の荷物扱いで送付することはできません。)

詳しくは、総務省ホームページ

(http://www.soumu.go.jp/yusei/shinsho_guide.html)をご覧ください。

申告書は、郵便又は信書便でお早めに送付願います。

申告書を、郵便又は信書便を利用し税務署に送付された場合、その郵便物又は信書便物の通信日付印により表示された日を提出日とみなすこととなりますが、それ以外の場合には、税務署に到達した日が提出日となります。

申告書はお早めに提出いただくとともに、送付により提出される場合には、必ず郵便又は信書便を利用されるようご留意願います。

《小包郵便物は、郵便物ではなくなりました。》

郵政公社の民営化に伴う郵便法の改正により、平成19年10月1日以降、郵便物は、第一種郵便物、第二種郵便物、第三種郵便物及び第四種郵便物のみとなり、これまでの小包郵便物は、郵便法の定める郵便物ではなくなりましたのでご注意ください。

詳しくは、郵便事業株式会社ホームページ

(<http://www.post.japanpost.jp/service/shinsho.html>)をご覧ください。

まちかど情報

小金井・三鷹・武蔵野

まちかど情報

小金井・三鷹・武蔵野

小金井
 第22回
小金井謡のつどい

11月18日(日)
 午後1時から5時
 小金井市福祉会館
 (小金井駅南口徒歩8分)
 入場無料
 主催 小金井謡のつどい
 実行委員会

小金井市内で活動する謡曲を愛する7団体による発表会です。謡曲は能楽の詞章を謡うもので、日本の伝統芸能を味わう一日となります。

武蔵野
 都市のみどりをを守る
フォーラム

11月18日(日)雨天決行
 午前10時から午後2時
 むさしの市民公園
 (緑町2-2)
 無料
 参加者先着150人に
 花苗プレゼント

きのこ汁・おしるこコーナーや、野菜・花苗販売コーナー、ちびっこコーナーなどがあり、家族での参加を呼びかけています。

三鷹
 お問い合わせ
 武蔵野市緑化環境センター
 0422-601863まで

三鷹
トコトン!
神沢利子展

12月8日(土)から
 08年1月13日(日)
 午前10時30分から午後6時
 金・土は午後8時まで
 入場は閉館の30分前まで
 休館日 月曜日
 (12月24日は開館)
 12月25日、26日、29日から
 1月4日

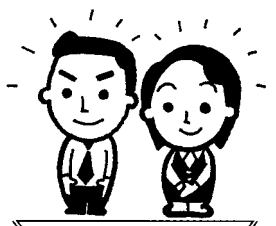
三鷹市美術ギャラリー
 (三鷹駅南口すぐコラルビル5階)
 入場料 一般 500円
 学生 300円
 前売り 一般 400円
 主催 神沢利子展
 プロジェクト実行委員会

三鷹市在住の絵本作家、『くまのウーフ』で有名な神沢利子さんの絵本の全てをとことん紹介する展覧会です。
 この展覧会は、公募で集まった市民が実行委員会をつくり、企画から多くの市民が関わって作られたものです。

主催 小金井文芸協会
 共催 小金井市福祉会 小金井市公民館
 協賛 小金井市教育委員会
 第二十二回 小金井
謡のつどい
 11月18日(日)午後1時から5時
 会場 小金井市福祉会館
 (小金井駅南口徒歩8分)
 入場無料
 主催 小金井謡のつどい実行委員会

いつまでも緑あふれる武蔵野を

トコトン!
神沢利子展



我が社のホープ

その44

(三鷹第五支部) 株式会社セレモアつくば

しまだ たつひろ 嶋田 竜博さん

福島県生まれ。幼少時に関東に移り、所沢で育つ。現在も所沢在住。趣味は野球と車。

葬儀のプロとして人の心に感動を残したい

今回のホープは株式会社セレモアつくばの三鷹支社の所長である嶋田竜博さんをご紹介します。誰もが避けては通れないのに、なかなか話題にしにくいのがお葬式。嶋田さんは葬儀のプロとして、懸命に人生を生きた人を見送り、なおかつ、ご遺族や会葬者に感動を残したいと願っています。

心に残る仕事かしてみたかった

嶋田さんは、セレモアつくばに入社して、今年で11年目。この仕事に就いたきっかけは、心に残る仕事かしてみたかったから、だそうです。しかし、人の最期に関わるのは本当に責任重大で大変な仕事。例えば

「まず、失敗ということが許されません。しかも、悲しみの最中にあるご家族と、直ぐに葬儀の事務的な段取りや、金銭の話をしてはならないんです。逝くから通夜・葬儀までは、普通、2、3日。このごく僅か



セレモアつくばを最高のプランドに

を築かねばならないので。「しかも、私たちは、無事に葬儀全般を終わつたというだけでは不充分だと考えています。長く心に残るような葬儀、ご遺族の方が心から感動し、ご満足頂けるような葬儀でなければ、意味がないと考えているのです。葬儀によって何かを残したい。それこそ、いつも嶋田さんが考え続けていることです。

など、充実感、達成感は筆舌に尽くせません。これは、この仕事に就いたことがなければ解らないだろうと思います。それくらい大きな喜びなんです。それが、また次のご葬儀も心を込めて執り行い、せめてもご遺族の悲しみを、よいお葬式だったという事で慰めできるような頑張ろうという思いにつながります。ストレスも少ないとは言えない仕事ですが、そうし

たやり甲斐と喜びがあるからこそ、11年間この仕事を続けてこられたと、嶋田さんは言います。

嶋田さんの現在の夢は、セレモアつくばを日本一の葬儀社にすること。「この仕事自体を、『葬儀屋』というイメージから脱皮させたいんです。究極のサービス業として世の中に認知して貰いたいですね。その手始めに、葬儀の最高のプロ集団として、『セレモアつくば』というブランドを確立させたいと語る嶋田さん、これからの活躍を期待しています。(談)

セレモアつくばでは、生前のご葬儀計画なども含め、葬儀全般にわたります。様々なご相談に応じています。また、入会金のみで、ご葬儀等で特別割引が受けられる会員制度「ファミリアイフクラブ」もあります。是非、お気軽にお問い合わせ、ご相談下さい。(TEL) 01220 470 470



戦後世代に生まれて

思つこと

高橋 俊雄

(小金井西支部)

法人会員となって
早や10数年

私は戦後世代だが、思えばこの国は戦後わずか半世紀の間に、本当に奇跡的な経済発展をした。また世界一の長寿国にもなつて、全ての価値観は様変わりしてしまつた。しかし、私がそれを危惧したところで、日本の「今」を変えられるということには到底なりそうもない。

そこで話題を変えて、武蔵野法人会との出会いについて語るとしよう。入会したのは確か平成3年頃であったから、法人会員となつて

もう10数年になる。本当に月日の経つのは早いものだ。入会後間もなく、新井燃料店の故新井輝氏から、懇切丁寧な法人会での活動の「指導」を頂いたものである。

新井氏と言えば思い出すのは、南洋群島の「カセリア会」の代表でもあつた氏から南の島「ポナペ島」に海外視察の旅のお誘いを受けたことだ。私は即座にOKして、成田空港からコンチネンタル航空でグアム島、トラック諸島経由でポナペ島まで約10時間の旅をした。

その思い出を少し書きたい。

日本と「南」との
深い縁に驚く

成田からの空の旅は実に印象深いものだった。飛行機が音もなく飛ぶ空は満天の星。その中に、あの南十字星が燦然と輝いている。まるで別世界へと引きこまれていく心境だった。ポナペ島はミクロネシア連邦に属し、アメリカ合衆国との自由連合協定により国家と

して独立した太平洋上に浮かぶ島々から成る国でもある。また、日本が第二次世界大戦で敗退するまでの31年間は、我が国の領土でもあつた地域なのだ。ポナペ島は直接の戦場とならなかつたためか、日本人に対する感情はとてもフレンドリーだった。

私はポナペ島から日本へ戻ると、「南」という方位と日本との関わり合いを調べてみたのだが、日本人と南の方角とは歴史的に深い縁があることに驚いた。たとえば、奈良の平城京や京都の平安京は南に面するように造られている。神社・仏閣なども同様に南に面して建てられる。「幸」の文字を両方から囲い込むと、「南」の字になる。最後に「南」の中には、日本円、つまり「¥」のマークがある。これらを検証してみると、日本という国は南方面の国々と仲良くすることが運命的に決まっていたのではないかも思えてくるのである。

戦後世代の私としては、「南」と日本との深い縁を考え、これからも南の国々と、また世界の他の国々と未永く仲良くしていつてほしいと願うものである。



次回は住澤勝吉さんにバトンタッチです。

MY HEALTHY LIFE 136

私流の
体想談義



大平 紀男氏

昭和15年3月14日生まれ
有限会社 紅梅堂 取締役
〒181-0001
武蔵野市吉祥寺北町2・2・12
TEL・FAX 0422-22-6026
吉祥寺北第一支部

しからは行って
聞きやしょう

中村靖之介
吉祥寺南支部
劇団前進座 俳優



あんこいっぱいのおまんこを作っている大平さん

「ご丈夫そつで」
大平 はい。病気はしたことがありませんしこの通りとても元気です。

秘訣を？

大平 えっ？私は何も健康のことは考えておりません？

大平 (笑) そつですね

親から貰ったこの体が大変丈夫なのでしょうか

少年時代に体を鍛えたとか

大平 さあ？生まれた翌年が

真珠湾攻撃で…終戦が5歳…

感謝
親からもらった丈夫な身体に

子供のときから厳しい父に育てられました。栃木県の農家でしたし兄弟が10人！…如何に大変だったか想像がつくでしょう(笑)

私も戦後、砂糖と脱脂大豆の粉が主食の時代に育つていきますからよく分かります(笑)

大平 東京にどうしても出たくて…15歳の時家を出ました

最初はパン屋さんに身一つで入った。そこで見たのが和菓子の美しさ！それに魅せられたのです。よし！お菓子を作ろうと…亀戸の風月堂に入りました

厳しい職人修行…

大平 始めは仕事場のなかの掃除、部品の洗いや、薪を切ったり…ガスなどなかった時代(笑)住み込みで一部屋に何人

もが寝泊まりして…失敗すればすぐ叩かれる、首になる…

あの時代は無を言わせなかった…作り方が難しいものは？

大平 あんこを煮る技術ですね…火加減や攪拌の仕方が…昔は勿論冷房も攪拌機械もないから手動でかき回す…これが暑い(笑)

絵画的な素養も…？

大平 そんな器用なものは何もありませんでした(笑)見よう見真似で技術を身につけて…独立したのは吉祥寺のこの場所です28歳の時でした。「人伝」もなく不動産屋さんに頼んで…まだ回りは畑が多くありましたね。

今の人気商品等は？

大平 東急デパートにも出品しているコーヒー大福…

それは珍しい！

大平 あんこの中にコーヒーを入れると香りがよいからと若い方にも評判良く…お得意様も遠方からご注文頂いております

年中無休は大変

大平 いいえ今は交代で息子夫婦がしてくれまますから感謝

しています。

これからもますますご夫婦共にご健康で

大平 私は一生定年なしで仕事をしたいほうが健康が保てると考えています。お客様に喜んで頂ける和菓子を作りながら…それと旅行もゴルフも欠かさずに大いに励ましよう(笑)

靖之介の一口感想

役者は先輩の舞台を袖で見ながら芸を盗む。時には直接教わるが、頭では理解できても実践できない事もあった。私はこの歳になって教えて教えきれない部分があることを知った。絵の素養がなくとも和菓子作りを成功された大平さん。私は「大平紀男耐素佑」と命名致します。





その17の④

32歳で独立し
デザイン事務所設立

吉祥寺北第一支部
岡田 清さん

デザインの「美」を追求し続けて

岡田 清さんの第2回目です。転職した会社に7年半在籍した後、1970年に独立して小金井に「デザイン事務所」を構えた岡田さん。工業デザインからグラフィック・空間デザインまで幅広く手がけ、海外にもデザイン事務所を設立する今に至ったお話を伺いました。

「これからは
デザインの時代」

転職を考えていた頃、よく頭に浮かんだのは、アメリカ視察から帰ってきた松下幸之助が言ったという、これからはデザインの時代だ」という言葉でした。この言葉を聞いたとき、私は、工業デザインというものが、社会の中で大きな役割を果たす時代が必ずやって来ると感じたの

です。そこで、今は自分のために、いろいろなデザイン上の経験ができる会社で仕事をしておこうと考え、三協精機製作所という会社を転職先に選びました。この会社は、特にオルゴールの製作では世界一でしたが、その他に、マイク用モータを利用したカメラやテープレコーダなど、多種多様な機器類を作っていました。この会社に7年半いましたが、そこでの経験が私の大



きな財産になったと思います。自分のデザイン事務所を構えたのは32歳のときでした。ダイワ精工という釣具メーカーからリールのデザインを頼まれたのです。当時、ダイワ精工は二代目社長の下で、釣具の世界に、実用だけでなくスタイリッシュな美しさをもち込もうと奮闘していました。幸運にも、私のデザインを気に入ってもらえ、ダイワ精工と長く仕事のできる関係を築くことができました。思い切つて独立し自分の事務所を持

つことにしたのです。場所は小金井でした。ダイワ精工とのお付き合いは、そのときから長く続いていきますが、ここで手がけたリールの中にはアメリカでも人気を集め、デザインの賞を獲得したものもあります。非常に有意義な仕事のできたのではないかと自負しています。

「美しさ」を求め続ける
心を大切に

1970年に小金井で独立してから10年後の80年、吉祥寺の現在の場所に事務所を移しました。91年には台湾に03年にはシンガポールにもデザイン事務所を設けることができました。現在、22名の社員とともに、スポーツギアやOA機器などの工業デザイン、からグラフィックデザイン、

広告・空間デザインまで幅広く係っていますが、様々なデザインを通じて、飽くまでも「美しさ」を追い求めているつもりです。

思えば、私が工業デザイナーに手を染めた頃はこの業界の黎明期で、「デザイン」というものが、まだ余り認知されていない時代でもありました。私はよい時代にこの仕事に就いたのだと思います。こうして自分の事務所も幾つか持つことができた訳ですが、やはりよい「時」に恵まれる運があつたからでしょう。今は競争が激し過ぎて、この業界を生き抜いていくのは、私の若い時分とは比較にならないくらい大変です。

現在、毎日事務所に出てはいますが、少しずつスタッフに仕事を任せて無理をしないようにしています。趣味は海水魚の飼育、それにカメラで美人を撮ること。何にせよ「美」というものを追求する心を、一人のデザイナーとして失わずにいたいですね。

(談)

● 11月の行事予定表 ●

日	曜	行 事
1	木	女性部会役員会 研修会 武蔵野5支部合同ゴルフコンペ
2	金	
3	土	(文化の日)
4	日	
5	月	青年部会役員会
6	火	
7	水	常任理事会 理事会
8	木	年末調整説明会 共済制度推進連絡協議会
9	金	総務委員会
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	納税表彰式
14	水	
15	木	税を考える週間記念講演会 女性部会租税教室
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	広報委員会 吉祥寺北第1支部ボーリング大会
21	水	不動産賃貸経営部会役員会
22	木	新設法人説明会
23	金	(勤労感謝の日)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	社会貢献研修会
28	水	決算法人説明会
29	木	
30	金	

(2007年10月26日現在)

● 12月の行事予定表 ●

日	曜	行 事
1	土	小金井落葉回収作戦
2	日	
3	月	武蔵野中央支部研修会・忘年会 青年部会役員会
4	火	女性部会役員会研修会
5	水	
6	木	事業研修会
7	金	
8	土	青年部会クリスマス会
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	常任理事会 理事会
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	新設法人説明会 広報委員会
19	水	
20	木	
21	金	決算法人説明会
22	土	
23	日	(天皇誕生日)
24	月	(振替休日)
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	法人会事務局 年末休暇
30	日	法人会事務局 年末休暇
31	月	法人会事務局 年末休暇

(2007年10月26日現在)

ほうじん「むさしの」11・12月号

発行 社団法人 武蔵野法人会

〒180-0006

武蔵野市中町2-11-13(三鷹ビル3階)

TEL. 0422-51-1441(代) FAX. 0422-55-5544

E-mail : mhoujin@parkcity.ne.jp

武蔵野法人会会員総数=4,004名

加入率=50.6%(2007年9月末現在)

● ● ● 法人会の基本的指針 ● ● ●

法人会はよき経営者をめざすものの団体として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業経営および社会の健全な発展に貢献します。

《法人会のキャッチフレーズ》

めざします 企業の繁栄と社会への貢献

